



2011 年度 組織学会 研究発表大会プログラム

- 開催日： 6月4日（土） 大学院生セッション、研究発表セッション、会員総会、懇親会
6月5日（日） 高宮賞受賞セッション、特別講演、研究発表セッション

- 会場： 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス
- Ω（オメガ）館（大学院生セッション・高宮賞受賞セッション・会員総会、特別講演）
 - K（カップ）館、E（エプシロン）館（大学院生セッション、研究発表、各種委員会）
 - Σ（シグマ）館（懇親会）

- 特別講演：株式会社資生堂 名誉会長 福原義春氏（会場 A：Ω11）

- 参加費： 振込前納：6,000 円
当日支払：7,000 円

★なお、会員でない方は参加できません（主催校の招待者は除きます）。

- 懇親会費： 振込前納：5,000 円
当日支払：6,000 円

- お弁当代： 土日各 1,000 円（前納のみ）

★大学周辺には飲食店がございませんので、お弁当の予約をお勧めします。

- 支払方法： 同封の振込用紙に必要事項をご記入の上、5月20日（金）までにお振り込みください。振込期日を過ぎますと、口座の閉鎖により事前振込はできなくなります。お早目のお振り込みをお願いいたします。

★お振り込みいただいた参加費等は返金いたしかねます。なお、振込をいただきながら当日ご欠席の方には、後日、報告要旨集をお送りいたします。

★宿泊施設については斡旋いたしません。藤沢市や横浜市などの最寄りの施設をご予約ください。

- 大会ホームページ： <http://sites.google.com/site/sfcaos2011>

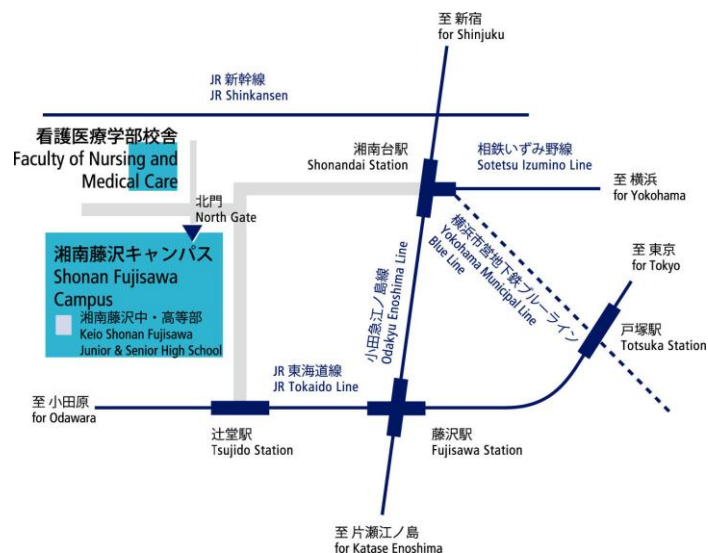
- 連絡先： 2011 年度 組織学会研究発表大会準備委員会
慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス いさがいいよしのり 飯盛義徳研究室
〒252-0882 神奈川県藤沢市遠藤 5322

■第1日目 6月4日(土曜)											
会 場		会場A(Ω12)		会場B(K23)		会場C(K12)		会場D(E11)		会場E(E12)	
セッション						【 大学院生セッション I 】					
司 会		輕部 大(一橋大学)		福岡 路(東北大学)		浅川 和宏(慶應義塾大学)		近能 善範(法政大学)		河野 英子(東京富士大学)	
9:50 - 10:10		1	大規模・複雑なシステムの設計生産性に関する研究—半導体設計の考慮— (余吉尚志: 東京工業大学)	大学発ベンチャー起業家の軌道に関する研究 (高橋道: 神戸大学)		EU型コーポレート・ガバナンスの進化と拡大 (明山健郎: 神奈川大学)		創造的製造における胎児化の役割: 医薬品品質検査での分析結果 (坂口小枝: 東京工業大学)		パートタイマーの正規従業員への雇用可能性—改正パートタイム労働法施行後の変化— (神野由香里: 北海道大学)	
10:10 - 10:30		2	プラットフォーム戦略—パーソニクスのユニフィニを事例として— (三浦紗穂子: 一橋大学)	国内における創業支援ベンチャーの技術的特徴 (細田孝志: 東京工業大学)		日本企業におけるトップ影響力の実証的研究 (杉岡直人: 学習院大学)		現代自動車の海外展開—北京現代を事例に— (林肇敏: 東京大学)		自己概念の変化が早期離職行動に及ぼす影響について—インタビュー調査を通じて— (井口衛: 上智大学)	
10:30 - 10:50		3		中小企業の国際化による存続と成長 (浜松翔平: 東京大学)		Reforming the boards of directors in Japan: Power, Strategy & Corporate Control (島田友紀: ロンドン大学)				創立支援策における二つの運用原理 (林有希: 一橋大学)	
セッション						【 大学院生セッション II 】					
司 会		貴志 奈央子(明治学院大学)		若林 直樹(京都大学)		山田 耕嗣(専修大学)		安田 雪(関西大学)		松尾 陸(神戸大学)	
11:00 - 11:20		4	半導体製造装置システムにおける技術的障壁—機能分散装置のケース— (四十宮隆俊: 東京工業大学)	産業集積のメカニズム—組織関係論の視点から— (高木幸紀: 名古屋大学)		チャネル対応による製品増殖—買主側の事例から— (藤木雄一: 一橋大学)		「つながり」がもたらす地域のアダプタビリティ—佐賀県鳥栖市および神埼県米津市の比較分析— (五十嵐風夫: 横浜国立大学)		企業内コンプライアンスにおける個人の政治的行動に関する考察 (徐恩之: 神戸大学)	
11:20 - 11:40		5	「Busica」の成功にみる組織改革のプロセス—京東日本を事例として— (八江洋: 横浜国立大学)	目標の組織による産地型産業集積活性化の試み—尾川地域を事例として— (高橋和香: 名古屋大学)		フランチャイジーの自発性を促進する集約(くるこ) ネットワーキング—公次教育研究会の事例— (廣木達夫: 早稲田大学)		当事者組織における起業と成長過程—鎌倉市共同作業所を中心とする共同関係の変化と再構築— (伊藤和弘: 愛知学院大学)		組織のなかの「意匠書」—どのような存在か?—マルチエージェント・シミュレーションによる考察— (橋沼典博: 京都大学)	
11:40 - 12:00		6	携帯電話産業のガラパゴス化を導いた技術障壁—同型化と多様化が両立する制度化プロセスの検討 (上西聡子: 神戸大学)	産業集積における情報形成と維持—アイデンティティ概念を軸に— (川崎千恵: 金沢大学)		顧客のアーキテクチャーに対するサブプライマーのポジショニング戦略: POB COと東村アライアンスの事例 (辺成裕: 東京大学)		知能創造都市: 知能知能のまちづくり (葉藤スガ: 一橋大学)			
昼休み (12:00~13:00)											
セッション						【 大学院生セッション III 】					
司 会		藤田 英樹(東洋大学)		高橋 伸夫(東京大学)		大月 博司(早稲田大学)		内野 崇(学習院大学)			
13:00 - 13:20		7	インターネットを活用する小売業態における組織問題 (見賢高彦: 大阪府立大学)	取締役会の構成と組織パフォーマンスとの関係性に関する実証研究 (見賢高彦: 神戸大学)		組織における合理性についての一考察 (若林典典: 京都大学)		JR事故における組織の学習障害—事例研究とヒューマンエラーに依存するシステムエラー— (一宮航: 上智大学)			
13:20 - 13:40		8	ITサービスの技術習得、役割および活動が「企業の境界」に影響を及ぼすメカニズムの一研究 (瀬瀬達: 東京理科大学)	我が国の地産地消と株式会社—有価証券報告書データと事例研究から見たインプリケーション— (佐々木拓郎: 名古屋大学)		組織ルーティンの進行的性質 (吉野直人: 神戸大学)		企業による技術習得の模範制定および教育活動における効果と課題の検討 (平野琢: 東京工業大学)			
セッション						【 研究発表セッション I 】					
司 会		竹田 陽子(横浜国立大学)		金井 善宏(神戸大学)		山田 仁一郎(香川大学)		桑田 耕太郎(首都大学東京)			
13:50 - 14:30		9	オープン環境下での分散的な開発開発ネットワークとその決定要因—携帯電話端末産業における事例— (安本雅典: 横浜国立大学)	環境学習を促進するリーダーシップ特性 (加電隆: 神戸大学)		環境経営における組織文化の影響メカニズム—四国企業をサンプルとして— (木全晃: 松倉孝昭: 香川大学)		不祥事対応における広報戦略の検討: 既存のケースに関する消費者認知の分析 (杉谷陽子: 上智大学)			
14:30 - 15:10		10	標準化コンソーシアムにおけるポジショニング決定要因: 「AUTOSAR」の事例から (永久正人: 東京大学)	組織内相互作用に基づく技術的知識の生成 (川合一典: 岡山大学)		地域における企業家発生の活性化—名古屋の産業界の事例をもとに— (角田隆太郎: 青川智弘: 名古屋大学)		トヨタ・リール問題等に見るガラパゴス化した日本企業の危機管理—現象学によるコミュニケーション能力とCSRとは— (飯塚隆彦: 広島大学)			
15:10 - 15:50		11		工作機械産業の熟練技能可視化による人材育成増加に際する研究 (湯川恵子: 北海道工業大学)		ビジネス・アーキテクチャーが規定する組織構造と組織関係 (中田淳彦: 立命館大学)		現代組織におけるシステム劣化と老化—組織の再建に関するパナソニック・アプローチ— (阿比茂実: 一橋大学)			
16:00 - 18:00		高宮賞授賞式・会員総会・評議員選挙(会場A: Ω(オメガ)11)									
18:20 - 20:00		懇親会(会場: Σ館地下1階 生協食堂ノースウイング)									
■第2日目 6月5日(日曜)											
10:00 - 10:30		高宮賞受賞セッション (会場A: Ω(オメガ)11)									
10:40 - 12:00		特別講演 植原 義孝(株式会社資生堂名誉会長) (会場A: Ω(オメガ)11)									
昼休み (12:00~13:00)											
会 場		会場B(K23)		会場C(K12)		会場D(E11)		会場E(E12)			
セッション						【 研究発表セッション II 】					
司 会		浅羽 茂(学習院大学)		古川 久敬(九州大学)		加藤 俊彦(一橋大学)		新宅 純二郎(東京大学)			
13:00 - 13:40		12	ヘドニック価値と内容分析によるメーカー・ユーザー相互学習プロセスの定量的検証 (網倉久永: 上智大学)	国の特性がB2Bの履行に及ぼすインパクト—在日、在中製造会社からの経験に依拠して— (堀川幸: 新潟大学)		製品市場における技術開発競争パターンと企業行動 (山口裕之: 東洋大学)		プロジェクト管理のビジュアル・マネジメント提議からみる製品開発 (島本樹博: 京都産業大学)			
13:40 - 14:20		13	ヘドニックアプローチによる製品の機能決定におけるオーバーシュートの実証分析—薄型テレビ市場のケース— (塩谷剛: 神戸大学)	バウンダリーレス・キャリアと主観的キャリア成功の関係—日本と韓国従業員による検証— (鄭有奇: 明治大学)		製品開発とデザイン・ヘイタリタの視角から— (小山大祐: 中部大学)		IT分野のディジタル・トランスフォーメーションにおける技術革新と国際的普及の関係 (石谷肇人: 東京理科大学)			
セッション						【 研究発表セッション III 】					
司 会		塩次 喜代明(九州大学)		花田 光世(慶應義塾大学)		根来 龍之(早稲田大学)		奥村 昭博(静岡県立大学)			
14:30 - 15:10		14	外部資源活用による商品開発プロセスの研究—外販の革新的な組織や個人を企業内部に取り込む商品開発を表現した事例の分析結果報告— (田平由弘: 立命館大学)	職位別キャリアパス・パターンに基づく多面的人的資源戦略 (渡辺理子: 上智大学)		パナソニックモバイルデバイス「レップノート」に見る差別化集中戦略と技術の進化プロセス (陳謙如: 滋賀大学)		次世代経営者による組織改革—久保田典典: 鳥取県立大学			
15:10 - 15:50		15	トライアングルス成果に対する企業間競争性の影響 (安田洋史: 青山学院大学)	リーダーシップの実証理論 解釈主義的アプローチによるリアリティ (片岡進: アステラス製薬)		飛び石事業展開への技術経営的配慮の重要性とむつかしきヘタルキの事例分析からの考察— (石原正彦: 金沢工業大学)		長期存続のづくりの中企業の群衆—国内に見られるもう一つのガラパゴス現象— (澤本太一: 敬愛大学)			
15:50 - 16:30		16		キャリア発達とコミュニケーションによる意味形成 (幸経: 大阪府立大学)		合併と黎明期の生産性: 三慶化学のケース (真保智行: 山形大学)		企業の長寿性の国際比較—ファミリービジネス研究の視点から— (渡藤俊夫: 日本経済大学)			

■発表会場（慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス）



■慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスへのアクセス



●湘南台駅から（最寄り駅）

- ・湘南台駅西口 B 出口から地上に上がり、1 番バス乗り場から神奈中バス「慶応大学行き」に乗り「慶応大学本館前」まで、約 20 分。運賃 210 円（注：「慶応大学」が終点のバスがあります）。
- ・湘南台駅西口のタクシー乗り場からの所要時間は約 15 分、料金は約 1500 円～2000 円。

●辻堂駅から

- ・辻堂駅北口の 3 番バス乗り場から神奈中バス「慶応大学行き」に乗り「慶応大学本館前」まで、約 30 分。運賃 320 円（注：「慶応大学」が終点のバスがあります）。
- ・辻堂駅北口のタクシー乗り場からの所要時間は約 30 分、料金は約 3000 円。